

第46回 定時株主総会 添付資料

平成24年4月 1日から
 平成25年3月31日まで

定時株主総会招集ご通知 各項目	
(招集ご通知の頁)	
定時株主総会招集ご通知	1
事業報告	
I. 企業集団の現況に関する事項	
1. 事業の経過及びその成果	2～4
2. 設備投資及び資金調達状況	4
3. 事業の譲渡、吸収分割又は新設分割の状況	4
4. 他の会社の事業の譲受けの状況	5
5. 吸収合併又は吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況	5
6. 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得又は処分の状況	5
7. 対処すべき課題	5～6
8. 財産及び損益の状況の推移	7
9. 重要な親会社及び子会社	7～8
10. 主要な事業セグメント及び事業内容	8
11. 主要拠点等	8
12. 従業員の状況	8
13. 主要な借入先	9
II. 会社の株式に関する事項	
1. 発行可能株式総数	9
2. 発行済株式の総数	9
3. 株主数	9
4. 大株主	9
5. その他株式に関する重要な事項	9
III. 会社の役員に関する事項	
1. 取締役及び監査役の氏名等	10
2. 取締役及び監査役の報酬等の額	10
3. 社外役員に関する事項	11
IV. 会計監査人の状況	
1. 会計監査人の名称	12
2. 責任限定契約の内容の概要	12
3. 当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額	12
4. 非監査業務の内容	12
5. 会計監査人の解任又は不再任の決定の方針	12
V. 会社の体制及び方針	
1. 業務の適性を確保するための体制	13～16
2. 金融商品取引法に基づく財務報告に係る内部統制に関する体制	16
3. 株式会社の支配に関する基本方針	16

(本添付資料)	
(本添付資料の頁)	
はじめに	2
個別	過去10年 売上分析データ 3
個別	過去10年 決算実績表 4～5
	企業集団の状況 6
	取締役及び監査役の報酬等の額について 7

定時株主総会招集ご通知 各項目	
(招集ご通知の頁)	
連結貸借対照表	17
連結損益計算書	18
連結株主資本等変動計算書	19
連結注記表	
(連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項に関する注記等)	20～22
(連結貸借対照表に関する注記)	23
(連結損益計算書に関する注記)	24
(連結株主資本等変動計算書に関する注記)	24
(金融商品に関する注記)	25～28
(1株当たり情報に関する注記)	29
(重要な後発事象に関する注記)	29
貸借対照表	30
損益計算書	31
株主資本等変動計算書	32～33
個別注記表	
(重要な会計方針に係る事項に関する注記)	34～35
(貸借対照表に関する注記)	36
(損益計算書に関する注記)	37
(株主資本等変動計算書に関する注記)	37
(税効果会計に関する注記)	37
(リースにより使用する固定資産に関する注記)	38
(関連当事者との取引に関する注記)	38
(1株当たり情報に関する注記)	38
(重要な後発事象に関する注記)	38
連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本	39
会計監査人の監査報告書 謄本	40
監査役会の監査報告書 謄本	41～42
株主総会参考書類	
議案及び参考事項	
第1号議案 剰余金の処分の件	43
第2号議案 取締役6名選任の件	43～45
第3号議案 補欠監査役1名選任の件	46
第4号議案 退任取締役及び退任監査役に対し退職慰労金贈呈の件	46～47

(本添付資料)	
(本添付資料の頁)	
[1]第46期(平成24年4月～平成25年3月)の業績	8～10
短信表紙(連結・個別)	11
連結 貸借対照表	12
連結 損益計算書、連結 キャッシュ・フロー計算書	13
連結経営分析	14
個別実績	
個別 貸借対照表	15
個別 損益計算書、個別販売費及び一般管理費	16
経営分析資料(個別)	17
[2]第47期(平成25年4月～平成26年3月)の計画	18～20
計 長期付加価値 経営計画(個別)	21
画 損益計算書 計画(連結・個別)	22

(ホームページのご案内)
 ジーエルサイエンス www.gls.co.jp
 * ジーエルソリューションズ www.glsol.co.jp
 テクノクオーツ www.techno-q.com
 ATAS GL International www.atasgl.com (英語)

*平成25年4月より、当社から分社化いたしました。

第47期 経営計画に寄せて

2013年4月作成の社内用
「第47期経営計画書」より抜粋
(一部数値更新等がございます。)

平成25年 4月

取締役社長 外丸 勝彦

はじめに

東日本大震災から早くも2年がたちました。復興には大変時間が掛っておりますが、少しずつ復興の形が見えてきたように感じられます。この地震による日本経済への影響も少なくありませんでした。また昨年の国内経済環境は超円高の長期化や、日中間の尖閣諸島問題による中国国内での反日デモや暴動により、日本企業が大きな被害を受け、日本製品不買運動などが発生しとても深刻な問題となりました。韓国との領土問題も再燃し日韓関係もぎくしゃくしています。またユーロ通貨危機は多少和らいではいますが超円高が続き、国内企業の輸出に大きな影響を及ぼしました。このように国内外共に不安定要因の多い状況が続いております。日本の政治にも転換点が訪れ、12月には衆院選挙で民主党が大敗し自民党政権が復活しました。安倍政権が誕生しアベノミクスの「三本の矢」、大胆な金融緩和、機動的財政政策、成長戦略の3つを打ち出してきました。日銀を巻き込んだデフレ対策など大胆な政策の実施が期待され円安と株高に動き出し、日本経済にも良い効果が出始め輸出関係も一息ついた状況です。しかし実際にもう少し様子を見なければ安心はできず、しばらくは推移を見守る必要があるものと思われま

当社においては新人事制度を第46期期首(平成24年4月)から実施し、将来へ向けての安定した発展を目指すために、職制の変更、基本給及び人事評価の見直しなど制度設計を進めてまいりました。すべてに満足できるような制度は非常に難しいことであり、まずは本制度を進めながら良い点、悪い点の見直しを行い、将来に向けて改善を進めていくことが必要です。まだ新しい人事評価制度には慣れておらず、運用がスムーズでない部分があると思います。公平な評価を目指して作った制度では有りますが、不都合が出てくれば修正してより良い制度に変えていきます。また、この制度の意図する効果を上げるために、評価者訓練の実施、管理職研修など回数を重ねて行います。皆さんには正しい理解と評価を行えるよう、努力をしてもらいたいと思います。基本は良い意味での公正、平等を目標に、頑張る人の報われる制度と安定して発展するための、基礎の見直しを行ったと御理解を願いたいと思います。

第46期における業績は、国内での第1四半期は市場の動きが鈍く苦戦しましたが、第2四半期以降は東北エリアの震災の影響からの回復や市場の動きが少しずつできてきました。第3四半期に入ってからはやっと回復傾向が見られ上半期の落ち込みをカバーしました。海外においては円高の影響が大きく、下期に入り受注の減少が見られるなど、苦戦を強いられる状況が続いていました。第4四半期に入り為替も円安になり回復の兆しも見えてきて、市場の動きがやっと良くなり受注が増加してきました。しかし、3月の分析機器事業の売上が思ったほど伸びなかった結果、単体の売上高実績累計は119億円、第46期の売上計画123億円に対して達成率97.5%、前期比102.4%となり2.8億円増加しました。営業利益は4.7億円でコストダウンや経費節減の努力はしたものの、営業利益計画達成率90.2%と計画には及びませんでした。前期比では9.3%上回りました。

過去10年 売上分析データ (次期計画を含む) (個別)

※ 平成25年4月(47期)に自動認識事業を分社化したしました。
47期計画より、自動認識事業の数値は含まれておりませんのでご注意下さい。

1) 第37期～第46期 売上高、売上原価、売上総利益 一覧表

	37期 (15/4~16/3)		38期 (16/4~17/3)		39期 (17/4~18/3)		40期 (18/4~19/3)		41期 (19/4~20/3)		42期 (20/4~21/3)		43期 (21/4~22/3)		44期 (22/4~23/3)		45期 (23/4~24/3)		46期 (24/4~25/3)		47期 (25/4~26/3)	
	(前期比) 金額	(売上比) 前期比増減	(前期比) 金額	(売上比) 前期比増減	(前期比) 金額	(売上比) 前期比増減	(前期比) 金額	(売上比) 前期比増減	(前期比) 金額	(売上比) 前期比増減	(前期比) 金額	(売上比) 前期比増減	(前期比) 金額	(売上比) 前期比増減	(前期比) 金額	(売上比) 前期比増減	(前期比) 金額	(売上比) 前期比増減	(前期比) 金額	(売上比) 前期比増減	(前期比) 金額	(売上比) 前期比増減
売上高	(3.7) 12,105	(100.0) 429	(7.0) 12,951	(100.0) 845	(▲0.1) 12,941	(100.0) ▲10	(6.6) 13,800	(100.0) 859	(▲2.2) 13,502	(100.0) ▲298	(▲6.5) 12,626	(100.0) ▲876	(▲6.8) 11,771	(100.0) ▲854	(▲3.6) 11,346	(100.0) ▲425	(3.2) 11,708	(100.0) 362	(2.4) 11,993	(100.0) 285	(▲2.9) 11,650	(100.0) ▲343
売上原価	(0.7) 8,113	(67.0) 57	(4.5) 8,482	(65.5) 368	(▲0.9) 8,409	(65.0) ▲72	(8.2) 9,100	(65.9) 691	(▲1.3) 8,986	(66.6) ▲114	(▲6.5) 8,405	(66.6) ▲580	(▲6.7) 7,846	(66.7) ▲559	(▲5.8) 7,388	(65.1) ▲457	(4.6) 7,731	(66.0) 343	(1.7) 7,861	(65.5) 130	(▲3.9) 7,552	(64.8) ▲308
売上総利益	(10.3) 3,991	(33.0) 372	(12.0) 4,468	(34.5) 477	(1.4) 4,531	(35.0) 62	(3.7) 4,700	(34.1) 168	(▲3.9) 4,515	(33.4) ▲184	(▲6.5) 4,220	(33.4) ▲295	(▲7.0) 3,925	(33.3) ▲294	(0.8) 3,958	(34.9) 32	(0.5) 3,977	(34.0) 19	(3.9) 4,132	(34.5) 155	(▲0.8) 4,097	(35.2) ▲34

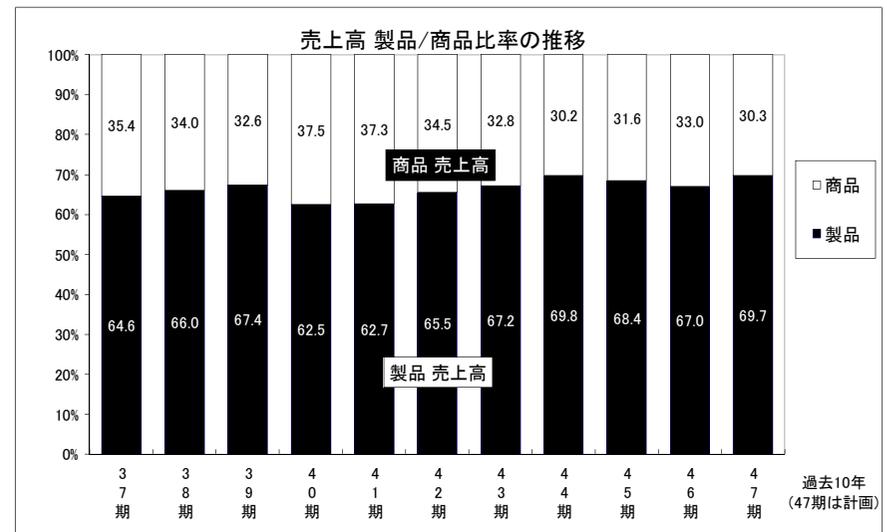
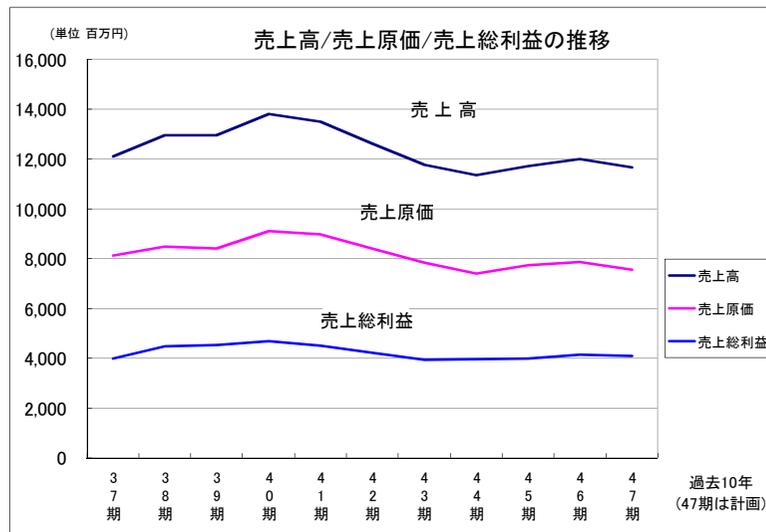
東証二部上場 (平成17年(2005年)3月)

※

2) 第37期～第46期 製品商品別 売上高 一覧表

	37期 (15/4~16/3)		38期 (16/4~17/3)		39期 (17/4~18/3)		40期 (18/4~19/3)		41期 (19/4~20/3)		42期 (20/4~21/3)		43期 (21/4~22/3)		44期 (22/4~23/3)		45期 (23/4~24/3)		46期 (24/4~25/3)		47期 (25/4~26/3)	
	(前期比) 売上高	(構成比) 前期比増減	(前期比) 売上高	(構成比) 前期比増減	(前期比) 売上高	(構成比) 前期比増減	(前期比) 売上高	(構成比) 前期比増減	(前期比) 売上高	(構成比) 前期比増減	(前期比) 売上高	(構成比) 前期比増減	(前期比) 売上高	(構成比) 前期比増減	(前期比) 売上高	(構成比) 前期比増減	(前期比) 売上高	(構成比) 前期比増減	(前期比) 売上高	(構成比) 前期比増減	(前期比) 売上高	(構成比) 前期比増減
製品	(5.4) 7,823	(64.6) 402	(9.2) 8,544	(66.0) 720	(2.0) 8,716	(67.4) 172	(▲1.0) 8,629	(62.5) ▲87	(▲1.9) 8,463	(62.7) ▲165	(▲2.3) 8,266	(65.5) ▲197	(▲4.3) 7,912	(67.2) ▲353	(0.1) 7,919	(69.8) 6	(1.1) 8,005	(68.4) 86	(0.4) 8,039	(67.0) 34	(0.9) 8,114	(69.7) 75
商品	(0.6) 4,281	(35.4) 26	(2.9) 4,406	(34.0) 125	(▲4.1) 4,224	(32.6) ▲182	(22.4) 5,171	(37.5) 946	(▲2.6) 5,038	(37.3) ▲132	(▲13.5) 4,359	(34.5) ▲678	(▲11.5) 3,859	(32.8) ▲500	(▲11.2) 3,427	(30.2) ▲431	(8.1) 3,703	(31.6) 276	(6.8) 3,953	(33.0) 250	(▲10.6) 3,535	(30.3) ▲418
全社	(3.7) 12,105	(100.0) 429	(7.0) 12,951	(100.0) 845	(▲0.1) 12,941	(100.0) ▲10	(6.6) 13,800	(100.0) 859	(▲2.2) 13,502	(100.0) ▲298	(▲6.5) 12,626	(100.0) ▲876	(▲6.8) 11,771	(100.0) ▲854	(▲3.6) 11,346	(100.0) ▲425	(3.2) 11,708	(100.0) 362	(2.4) 11,993	(100.0) 285	(▲2.9) 11,650	(100.0) ▲343

※



過去10年 決算実績表(次期計画を含む) (個別)

(単位:千円)

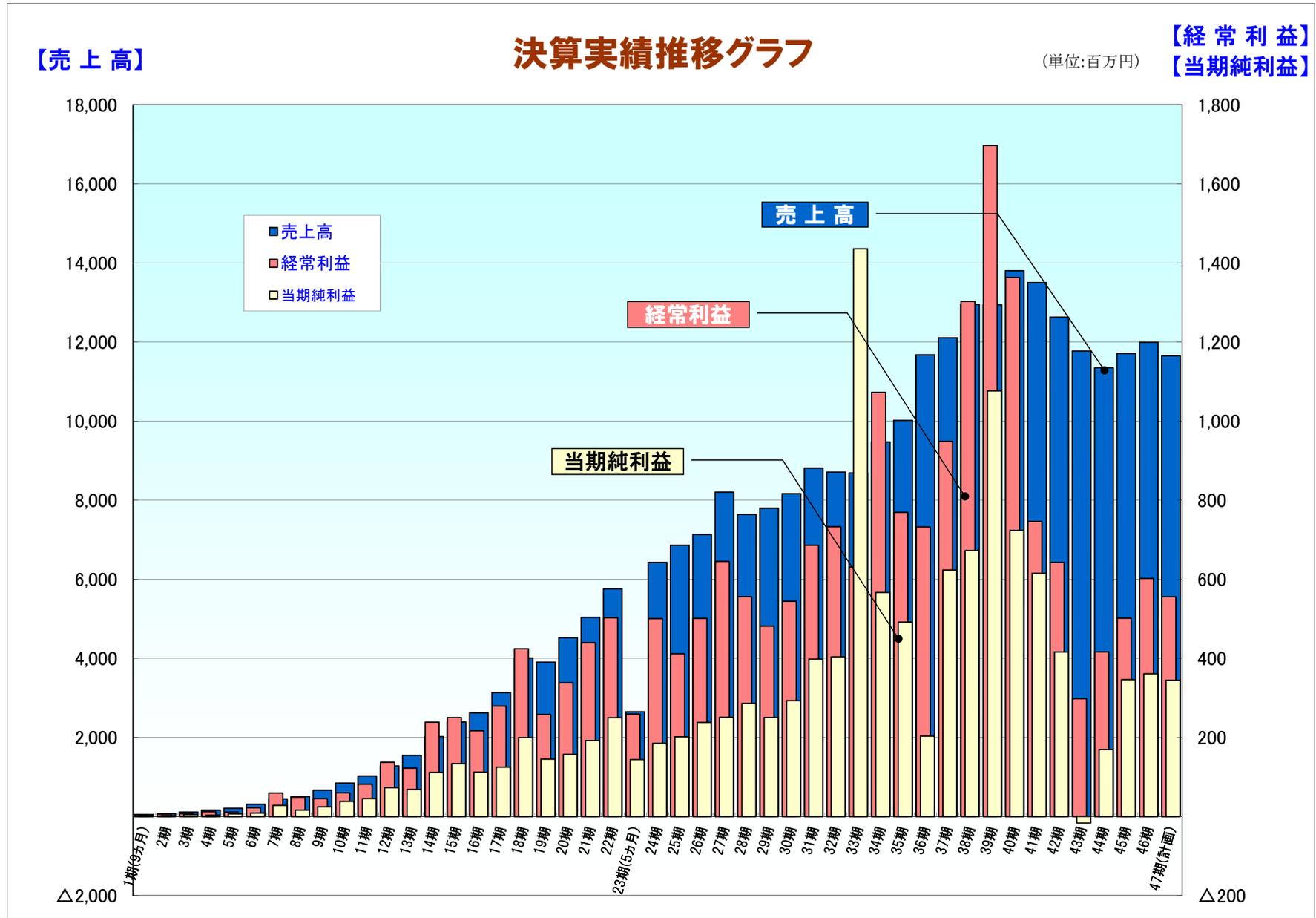
期 科目	第37期			第38期			第39期			第40期			第41期			第42期			第43期		
	H15/4~16/3	対前期	売上比	H16/4~17/3	対前期	売上比	H17/4~18/3	対前期	売上比	H18/4~19/3	対前期	売上比	H19/4~20/3	対前期	売上比	H20/4~21/3	対前期	売上比	H21/4~22/3	対前期	売上比
売上高	12,105,713	20.8	—	12,951,368	7.0	—	12,941,134	△0.1	—	13,800,924	6.6	—	13,502,539	△2.2	—	12,626,048	△6.5	—	11,771,508	△6.8	—
売上原価	8,113,964	21.6	67.0	8,482,371	4.5	65.5	8,409,723	△0.9	65.0	9,100,874	8.2	65.9	8,986,801	△1.3	66.6	8,405,965	△6.5	66.6	7,846,023	△6.7	66.7
売上総利益	3,991,748	19.3	33.0	4,468,997	12.0	34.5	4,531,410	1.4	35.0	4,700,050	3.7	34.1	4,515,737	△3.9	33.4	4,220,082	△6.5	33.4	3,925,485	△7.0	33.3
営業利益	866,740	41.7	7.2	1,220,796	40.8	9.4	1,249,296	2.3	9.7	1,207,225	△3.4	8.7	888,861	△26.4	6.6	553,184	△37.8	4.4	281,020	△49.2	2.4
経常利益	948,695	23.3	7.8	1,302,654	37.3	10.1	1,759,399	35.1	13.6	1,363,320	△22.5	9.9	746,171	△45.3	5.5	642,575	△13.9	5.1	297,981	△53.6	2.5
税引前利益	1,054,626	36.8	8.7	1,041,708	△1.2	8.0	1,802,031	73.0	13.9	1,337,456	△25.8	9.7	909,436	△32.0	6.7	655,369	△27.9	5.2	171,645	△73.8	1.5
税引後利益	623,151	26.8	5.1	672,429	7.9	5.2	1,101,254	63.8	8.5	723,415	△34.3	5.2	615,007	△15.0	4.6	416,214	△32.3	3.3	△16,468	—	△0.1
配当	153,976	15.5	1.3	195,739	27.1	1.5	251,661	28.6	1.9	251,661	—	1.8	249,384	△0.9	1.8	232,014	△7.0	1.8	153,905	△33.7	1.3
製造原価	4,577,803	10.2	37.8	4,790,505	4.6	37.0	4,966,991	3.7	38.4	4,969,729	0.1	36.0	4,844,498	△2.5	35.9	4,890,161	0.9	38.7	4,563,985	△6.7	38.8
販売管理費	3,125,007	14.3	25.8	3,248,201	3.9	25.1	3,282,114	1.0	25.4	3,492,824	6.4	25.3	3,626,875	3.8	26.9	3,666,897	1.1	29.0	3,644,464	△0.6	31.0
利息割引料	19,043	△16.9	0.2	8,558	△55.1	0.1	2,199	△74.3	—	3,243	47.5	—	18,492	470.2	0.1	23,498	27.1	0.2	19,009	△19.1	0.2
雑収入	120,858			137,796			559,252			196,554			167,465			143,752			47,720		
雑損失	19,860			47,380			46,950			37,216			291,662			30,863			11,751		
資本金	1,040,875			1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795		
期末人員数(除く役員)	341人	1人		347人	6人		360人	13人		378人	18人		407人	29人		414人	7人		422人	8人	
1人当り売上高	35,501	20.5		37,324	5.1		35,948	△3.7		36,510	1.6		33,176	△9.1		30,498	△8.1		27,895	△8.5	
1人当り当期純利益	1,827	26.4		1,938	6.1		3,059	57.8		1,914	△37.4		1,511	△21.1		1,005	△33.5		△39	—	
配当率	60.0%			70.0%			90.0%			90.0%			90.0%			90.0%			60.0%		
配当性向	25.4%			27.9%			23.3%			34.8%			40.8%			58.8%			—		
自己資本比率	59.9%			65.0%			67.3%			69.2%			68.7%			65.0%			61.9%		
一株当りの利益(円)	117.93	28.0		125.61	6.5		193.54	54.1		129.36	△33.2		110.31	△14.7		76.48	△30.7		△3.21	△104.2	
一株当りの純資産(円)	1,579	10.0		1,641	3.9		1,826	11.3		1,909	4.5		1,935	1.4		2,017	4.2		1,976	△2.0	
発行株数	5,335,000株			5,595,000株																	

平成17年3月 東証第二部上場

期 科目	第44期			第45期			第46期			第47期(計画)		
	H22/4~23/3	対前期	売上比	H23/4~24/3	対前期	売上比	H24/4~25/3	対前期	売上比	H25/4~26/3	対前期	売上比
売上高	11,346,385	△3.6	—	11,708,538	3.2	—	11,993,587	2.4	—	11,650,000	△2.9	—
売上原価	7,388,188	△5.8	65.1	7,731,235	4.6	66.0	7,861,264	1.7	65.5	7,552,600	△3.9	64.8
売上総利益	3,958,197	0.8	34.9	3,977,303	0.5	34.0	4,132,322	3.9	34.5	4,097,400	△0.8	35.2
営業利益	354,123	26.0	3.1	434,135	22.6	3.7	474,321	9.3	4.0	500,000	5.4	4.3
経常利益	416,276	39.7	3.7	501,411	20.5	4.3	602,012	20.1	5.0	555,700	△7.7	4.8
税引前利益	342,742	99.7	3.0	526,741	53.7	4.5	531,948	1.0	4.4	555,700	4.5	4.8
税引後利益	169,489	—	1.5	345,944	104.1	3.0	360,962	4.3	3.0	344,400	△4.6	3.0
配当	153,905	—	1.4	153,905	—	1.3	153,904	—	1.3	153,904	—	1.3
製造原価	4,552,976	△0.2	40.1	4,603,011	1.1	39.3	4,446,787	△3.4	37.1	4,421,075	△0.6	37.9
販売管理費	3,604,073	△1.1	31.8	3,543,168	△1.7	30.3	3,658,001	3.2	30.5	3,597,400	△1.7	30.9
利息割引料	17,060	△10.3	0.2	16,087	△5.7	0.1	13,154	△18.2	0.1	17,600	33.8	0.2
雑収入	88,152			96,579			143,573			74,500		
雑損失	8,938			13,216			2,729			1,200		
資本金	1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795		
期末人員数(除く役員)	423人	1人		423人	人		423人	人		435人	12人	
1人当り売上高	26,824	△3.8		27,680	3.2		28,354	2.4		26,782	△5.5	
1人当り当期純利益	401	—		818	104.0		853	4.3		792	△7.2	
配当率	60.0%			60.0%			60.0%			60.0%		
配当性向	90.8%			44.5%			42.6%			44.7%		
自己資本比率	63.7%			63.6%			68.7%			71.4%		
一株当りの利益(円)	33.04	△1,129.3		67.43	104.1		70.36	4.3		67.13	△4.6	
一株当りの純資産(円)	1,804	△8.7		2,016	11.8		2,092	3.8		2,159	—	
発行株数	5,595,000株			5,595,000株			5,595,000株			5,595,000株		

平成25年4月
ジーエルソリューションズ(株) 分社化

過去10年 決算実績表 (次期計画を含む) (個別)



1. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び子会社6社並びに関連会社2社で構成され、分析機器関連製品、半導体関連製品、非接触ICカード関連製品の製造・販売及び同種商品の仕入・販売を主な事業とし、さらに各事業に関連する研究・開発及び技術サービス等の事業活動を展開しております。

当社グループの当該事業における位置づけ及びセグメントとの関連は、次のとおりであります。

(分析機器事業)

ガスクロマトグラフ及び液体クロマトグラフの装置・消耗品等の開発・製造・販売を行っております。クロマトグラフの装置・消耗品等の製造・仕入・販売は、当社及び子会社 ATAS GL International B.V.(オランダ)が担当し、仕入・販売は、子会社 GL Sciences, Inc.(米国カリフォルニア州)及び関連会社 島津技迹(上海)商貿有限公司(中国上海市)が担当し、製造の一部を子会社株式会社グロースが担当しております。

ATAS GL International B.V.は、当社が発行済株式総数の100%を所有する完全子会社であります。

GL Sciences, Inc.は、当社が発行済株式総数の95%を所有する子会社であり、主に米国における当社製品の販売を行っております。

株式会社グロースは、当社が発行済株式総数の70%を所有する子会社であります。原価低減を図る目的で、製造業務の一部をアウトソーシングしております。

島津技迹(上海)商貿有限公司は、当社が30%出資している上海市(中国)の関連会社で、中国市場における分析機器及び理化学機器用消耗部品・前処理装置・関連消耗部品の販売及び関連するアフターサービスを目的としております。

なお、当関連会社は当社と株式会社島津製作所との業務提携及び資本提携により相互の信頼関係と協働体制構築を進めている具体的取り組みの一環として設立されました。

株式会社京都モノテックは、主に分析関連製品の開発を行っており、当社が発行済株式総数の39.4%を所有している関連会社であります。

(半導体事業)

半導体用石英治具及び材料、光学研磨、分光光度計用石英セル等の製造・販売を行っております。

子会社テクノオーツ株式会社は、当社が発行済株式総数の65.2%を所有し、半導体用石英治具及び材料等の製造・仕入・販売を担当しており、同社の子会社杭州泰谷諾石英有限公司(中国浙江省)は、製造を主に担当しており、同社の子会社 GL TECHNO America, Inc. (米国カリフォルニア州)は、販売を主に担当しております。

杭州泰谷諾石英有限公司及び GL THCHNO America, Inc.は、テクノオーツ株式会社が100%出資した現地法人であります。

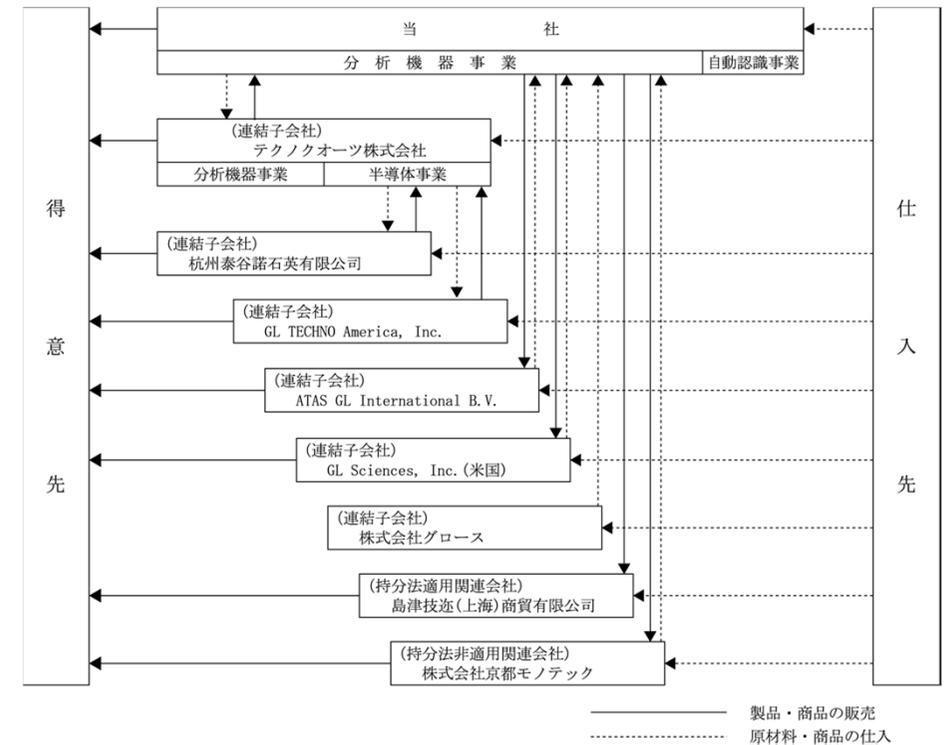
なお、テクノオーツ株式会社は、株式会社大阪証券取引所(JASDAQ 市場)に上場しております。

(自動認識事業)

非接触ICカード及びその周辺機器の開発・製造・販売を行っております。

自動認識事業の入退室管理システム、他社機器への組込み型デバイス及び試薬管理システムの開発・製造・販売は、当社の自動認識事業本部が担当しております。

当社グループの系統図は、次のとおりであります。



当社グループのホームページ

(当社) ジーエルサイエンス株式会社

www.gls.co.jp

(子会社) テクノオーツ株式会社

www.techno-q.com

(子会社) ATAS GL International B.V.

www.atasgl.com (英語)

取締役及び監査役の報酬等の額について

4月から翌3月までの会計期間です。
千円未満は切り捨て表示しております。

(単位:千円)

		第44期	第45期	第46期
取締役	人数	5名	5名	6名(*2)
	報酬等の額	88,990	89,303	90,196
	引当金繰入額	8,090	8,060	8,590
	合計	97,080	97,363	98,786
監査役	人数	3名	6名(*1)	4名
	報酬等の額	16,678	16,339	16,150
	引当金繰入額	330	1,750	550
	合計	17,008	18,089	16,700
取締役社長の報酬等の額		29,463	27,734	26,872

定時株主総会承認額
(平成13年6月21日)
150,000千円

定時株主総会承認額
(平成19年6月27日)
20,000千円

招集通知 記載頁	P 11	P 10	P 10
----------	------	------	------

*1 第45期 監査役人数には、平成23年6月退任の監査役2名を含みます。

*2 第46期 取締役人数には、平成24年6月退任の取締役1名を含みます。

〔1〕第46期 業績（平成24年4月～平成25年3月）についての考察

2013年4月作成の社内用
「第47期経営計画書」より抜粋
(一部数値更新等ございます。)

事業別売上高の実績

	24年3月期実績（第45期）	25年3月期実績（第46期）	対前期比
分析機器事業	11,043,477千円	11,137,084千円	0.8%
自動認識事業	668,870	869,101	29.9
内部取引	△3,809	△12,598	
ジーエルサイエンス(株)全体	11,708,538	11,993,587	2.4

(1) 分析機器事業 第46期 業績（平成24年4月～平成25年3月）について

	24年3月期実績（第45期）	25年3月期実績（第46期）	対前期比	売上高に対する比率	
				45期	46期
売上高	11,043,477千円	11,137,084千円	0.8%	— %	— %
売上総利益	3,698,340	3,857,527	4.3	33.5	34.6
営業利益	425,307	501,957	18.0	3.9	4.5
経常利益	492,584	629,577	27.8	4.5	5.7
税引前利益	517,933	646,160	24.8	4.7	5.8
当期純利益	337,136	475,175	40.9	3.1	4.3

分析機器事業については売上計画 115 億円に対し 111.3 億円と計画達成率 96.8%となりました。前期比では 0.8%増でありわずかな増加に留まりました。営業利益では 4.9 億円の計画に対し 5.0 億円、達成率 101.3%と計画をわずかに上回り、前期比では 18.0%増と伸びました。

分析機器事業の国内での売上実績は101.3億円で前期 100.2億円に対し前期比 1.1%増となりました。海外での売上実績は9.99億円で前期実績10.1億円には届かず 1.1%減となりました。特に円高の影響により苦戦を強いられましたが、12月以降の円安傾向に助けられて徐々に盛り返してきたものの、前期実績にはわずかながら届きませんでした。海外売上比率は前期 9.2%から当期46期は 9.0%に低下しました。海外売上比率 10%を目標としておりましたが、円高とヨーロッパ経済不振の影響が大きく 0.2ポイントほど低下しました。海外はわずかに減少したものの国内の伸びにより、微増ではありますが前期を上回る実績を出すことが出来ました。

分析機器事業全体では売上高は0.8%増と微増ですが、第45期よりも自社製品売上比率が低下し2年続けての下落でした。引き続き経費削減や、原価低減などの努力をした結果、営業利益 5.0億円と計画比 101.3%となり計画を達成することができました。

(2) 自動認識事業 第46期 業績 (平成24年4月～平成25年3月) について

	24年3月期実績 (第45期)	25年3月期実績 (第46期)	対前期比	売上高に対する比率	
				45期	46期
売上高	668,870千円	869,101千円	29.9%	— %	— %
売上総利益	278,963	274,795	△1.5	41.7	31.6
営業利益	8,827	△27,636	—	1.3	△3.2
経常利益	8,827	△27,565	—	1.3	△3.2
税引前利益	8,808	△114,212	—	1.3	△13.1
当期純利益	8,808	△114,212	—	1.3	△13.1

自動認識事業については第46期の売上計画を8億円としましたが、売上実績8.6億円となりました。機器組込製品を中心とした相対的に利益の少ないデバイス部門の製品群やカードタグ製品類の売上は増加しましたが、その反面、システム関連の製品群は計画の68.8%と不振であり、また壁付型リーダーライタの販売も大きく低迷しました。そのため売上を伸ばしましたが、分社化を機に販売方針を見直した結果、在庫の廃棄損などにより営業利益は赤字となりました。

第46期に「取引先との関係強化」を目指した CLUB CENTiO (クラブセンチオ：企業交流サイト)を立ち上げており今後に期待をかけております。

(3) 単体ジーエルサイエンス(株) 第46期 業績 (平成24年4月～平成25年3月) について

	24年3月期実績 (第45期)	25年3月期実績 (第46期)	対前期比	売上高に対する比率	
				45期	46期
売上高	11,708,538千円	11,993,587千円	2.4%	— %	— %
売上総利益	3,977,303	4,132,322	3.9%	34.0	34.5
営業利益	434,135	474,321	9.3%	3.7	4.0
経常利益	501,411	602,012	20.1%	4.3	5.0
税引前利益	526,741	531,948	1.0%	4.5	4.4
当期純利益	345,944	360,962	4.3%	3.0	3.0

第46期の全体売上は123億円の計画に対し実績119億円(計画達成率97.5%)となりました。上半期の実績は計画58.7億円に対し55.9億円(計画達成率95.2%)、前期比では3.9%アップでした。通期での売上は前期比で2.4%増の実績でしたが、下期の伸びが少なく特に3月の売上高が前期に比べて低かった事が影響しておりわずかな伸びにとどまりました。販売費などの経費が膨んだものの売上総利益率が良かったため、営業利益は4.7億円で前期比9.3%増となりました。

(4) ジーエルグループ連結 業績 (平成24年4月～平成25年3月) について

対象会社 ①ジーエルサイエンス ②テクノクーツ連結 ③ATAS GL ④GL USA ⑤グロース ⑥島津技述 (持分会社)

	24年3月期実績 (第45期)	25年3月期実績 (第46期)	対前期比	売上高に対する比率	
				45期	46期
売上高	16,509,328千円	16,740,279千円	1.4%	— %	— %
売上総利益	5,475,700	5,918,015	8.1	33.2	35.4
営業利益	943,448	1,048,726	11.2	5.7	6.3
経常利益	969,016	1,133,452	17.0	5.9	6.8
税引前利益	953,683	873,396	△8.4	5.8	5.2
当期純利益	609,806	525,500	△13.8	3.7	3.1

連結業績はジーエルサイエンス(株)で売上高 119.9億円、営業利益で 4.7億円(営業利益率 4.0%)、テクノクーツ連結は売上高で 46.0億円、営業利益で 4.8億円(営業利益率 10.6%)の良い結果となりました。両社の売上合計は 165.9億円 その他子会社を含めた連結では 167.4億円と前期比 1.4%増、営業利益は 10.4億円(前期比 11.2%増)となりました。



平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月8日
東

上場会社名 ジーエルサイエンス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7705 URL http://www.gls.co.jp
代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)外丸 勝彦
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)高橋 良彰 (TEL)03-5323-6633
定時株主総会開催予定日 平成25年6月25日 配当支払開始予定日 平成25年6月26日
有価証券報告書提出予定日 平成25年6月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	16,740	1.4	1,048	11.2	1,133	17.0	525	△13.8
24年3月期	16,509	1.8	943	27.9	969	29.2	609	64.1
(注)包括利益	25年3月期 993百万円(24.8%)		24年3月期 796百万円(167.4%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	102.43	—	3.9	5.0	6.3
24年3月期	118.87	—	4.7	4.3	5.7

(参考)持分法投資損益 25年3月期 14百万円 24年3月期 14百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	22,841	15,862	60.9	2,709.85
24年3月期	22,888	15,042	57.8	2,576.81

(参考)自己資本 25年3月期 13,901百万円 24年3月期 13,219百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	1,808	△647	△692	3,480
24年3月期	1,474	△414	△370	2,960

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
24年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	153	25.2	1.2
25年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	153	29.3	1.1
26年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00	—	34.2	—

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,469	5.5	254	△48.9	270	△45.3	144	△49.6	28.08
通期	17,433	4.1	779	△25.7	796	△29.7	449	△14.4	87.71

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料19ページ「(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

	25年3月期	24年3月期	25年3月期	24年3月期
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	5,595,000株	5,595,000株	464,850株	464,831株
② 期末自己株式数	—	—	5,130,152株	5,130,169株
③ 期中平均株式数	—	—	—	—

(参考) 個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	11,993	2.4	474	9.3	602	20.1	360	4.3
24年3月期	11,708	3.2	434	22.6	501	20.5	345	104.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	70.36	—
24年3月期	67.43	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	15,612	10,733	68.7	2,092.15
24年3月期	16,268	10,343	63.6	2,016.13

(参考)自己資本 25年3月期 10,733百万円 24年3月期 10,343百万円

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,593	△0.1	142	2.5	191	6.0	118	△15.3	23.17
通期	11,650	△2.9	500	5.4	555	△7.7	344	△4.6	67.13

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

連結貸借対照表

決算短信より抜粋
(一部編集有り)

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成24年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成25年3月31日現在)		比較増減 増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	千円	%	千円	%	千円
流 動 資 産	14,359,802	62.7	14,336,079	62.8	△23,723
現金及び預金	4,665,288		5,098,448		
受取手形及び売掛金	5,930,862		5,803,673		
有価証券	60,594		200,000		
商品及び製品	1,078,896		879,600		
仕掛品	833,320		810,975		
原材料及び貯蔵品	1,438,876		1,172,574		
繰延税金資産	273,435		217,015		
その他	89,813		156,269		
貸倒引当金	△11,285		△2,477		
固 定 資 産	8,528,905	37.3	8,505,824	37.2	△23,081
有形固定資産	7,225,295	31.6	7,060,849	30.9	△164,446
建物及び構築物	2,597,004		2,418,965		
機械装置及び運搬具	877,790		956,139		
土地	3,300,421		3,216,888		
リース資産	102,712		199,506		
建設仮勘定	160,181		80,384		
その他	187,184		188,966		
無形固定資産	79,928	0.4	91,474	0.4	11,546
リース資産	2,091		1,048		
その他	77,837		90,428		
投資その他の資産	1,223,681	5.3	1,353,499	5.9	129,818
投資有価証券	679,479		736,243		
繰延税金資産	85,256		17,185		
その他	461,942		602,488		
貸倒引当金	△2,996		△2,417		
資 産 合 計	22,888,707	100	22,841,903	100	△46,804

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成24年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成25年3月31日現在)		比較増減 増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	千円	%	千円	%	千円
流 動 負 債	6,231,186	27.2	5,650,584	24.8	△580,602
支払手形及び買掛金	2,355,483		2,206,356		
短期借入金	2,730,392		2,314,592		
リース債務	29,112		29,777		
未払法人税等	190,730		148,840		
未払消費税等	38,845		557		
賞与引当金	399,773		343,537		
その他	486,848		606,922		
固 定 負 債	1,615,073	7.1	1,329,136	5.8	△285,937
長期借入金	891,052		819,220		
リース債務	80,931		77,022		
再評価に係る繰延税金負債	112,931		112,931		
退職給付引当金	339,750		263,891		
役員退職慰労引当金	82,189		40,387		
資産除去債務	3,767		3,817		
負ののれん	1,622		499		
その他	102,828		11,366		
負 債 合 計	7,846,259	34.3	6,979,720	30.6	△866,539
株 主 資 本	13,750,707	60.1	14,122,285	61.8	371,578
資本金	1,207,795		1,207,795		
資本剰余金	1,819,711		1,819,711		
利益剰余金	11,232,090		11,603,686		
自己株式	△508,890		△508,907		
その他の包括利益累計額	△531,261	△2.3	△220,326	△1.0	310,935
その他有価証券評価差額金	△9,820		89,382		
繰延ヘッジ損益	△103,556		△10,071		
土地再評価差額金	△330,315		△330,315		
為替換算調整勘定	△87,569		30,677		
少数株主持分	1,823,001	7.9	1,960,223	8.6	137,222
純 資 産 合 計	15,042,447	65.7	15,862,183	69.4	819,736
負 債 及 び 純 資 産 合 計	22,888,707	100	22,841,903	100	△46,804

(受取手形割引高 — — —)

連結損益計算書

決算短信より抜粋
(一部編集有り)

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	前連結会計年度 〔平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで〕			当連結会計年度 〔平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで〕			比較増減 増 減 千円
	金 額		百分比	金 額		百分比	
	千円	千円		千円	千円		
売 上 高		16,509,328	100		16,740,279	100	230,951
売 上 原 価		11,033,628	66.8		10,822,264	64.6	△211,364
売 上 総 利 益		5,475,700	33.2		5,918,015	35.4	442,315
販売費及び一般管理費		4,532,252	27.5		4,869,289	29.1	337,037
営業利益		943,448	5.7		1,048,726	6.3	105,278
営業外収益							
受取利息	2,511			3,057			
受取配当金	15,107			15,674			
負ののれん償却額	1,122			1,122			
為替差益	—			29,406			
為替予約評価益	18,760			—			
持分法による投資利益	14,542			14,410			
その他の	54,063	106,107	0.7	64,251	127,924	0.8	21,817
営業外費用							
支払利息	47,558			39,295			
為替差損	16,665			—			
その他	16,315	80,539	0.5	3,902	43,197	0.3	△37,342
経常利益		969,016	5.9		1,133,452	6.8	164,436
特別利益							
固定資産売却益	—			4,076			
投資有価証券売却益	224	224	—	11,732	15,809	0.1	15,585
特別損							
固定資産売却損	126			—			
固定資産除却損	11,044			38,824			
投資有価証券売却損	39			12,057			
投資有価証券評価損	750			390			
減損損失	3,595			137,946			
たな卸資産廃棄損失	—	15,556	0.1	86,647	275,865	1.7	260,309
税金等調整前当期純利益		953,683	5.8		873,396	5.2	△80,287
法人税、住民税及び事業税	265,789			189,008			
法人税等調整額	△69,218	196,570	1.2	61,781	250,790	1.5	54,220
少数株主損益調整前当期純利益		757,113	4.6		622,606	3.7	△134,507
少数株主利益		147,307	0.9		97,105	0.6	△50,202
当期純利益		609,806	3.7		525,500	3.1	△84,306

期 別 科 目	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	
	金 額		金 額	
	千円	千円	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益	953,683		873,396	
減価償却費	651,924		619,643	
負ののれん償却額	△1,122		△1,122	
賞与引当金の増減額(△は減少)	48,866		△56,235	
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,564		△9,428	
退職給付引当金の増減額(△は減少)	30,969		△75,859	
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	14,129		△15,441	
受取利息及び受取配当金	△17,618		△18,732	
支払利息	47,558		39,295	
為替予約評価損益(△は益)	△18,760		—	
投資有価証券売却損益(△は益)	△184		324	
投資有価証券評価損益(△は益)	750		390	
固定資産売却損益(△は益)	126		△4,076	
固定資産除却損	11,044		38,824	
減損損失	3,595		137,946	
持分法による投資損益(△は益)	△14,542		△14,410	
売上債権の増減額(△は増加)	△575,313		141,545	
たな卸資産の増減額(△は増加)	104,419		532,520	
仕入債務の増減額(△は減少)	302,347		△164,706	
未払消費税等の増減額(△は減少)	26,203		—	
その他の資産の増減額(△は増加)	13,126		△32,594	
その他の負債の増減額(△は減少)	58,462		125,143	
その他	50,958		△58,420	
小計	1,680,061		2,058,001	
利息及び配当金の受取額	22,342		23,176	
利息の支払額	△47,840		△39,086	
法人税等の支払額	△180,177		△233,153	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,474,386		1,808,938	
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	△1,473,832		△1,600,303	
定期預金の払戻による収入	1,474,380		1,587,924	
有価証券の取得による支出	—		△200,000	
有価証券の償還による収入	75,241		64,957	
有形固定資産の取得による支出	△431,560		△517,163	
有形固定資産の売却による収入	658		4,288	
無形固定資産の取得による支出	△12,972		△28,605	
投資有価証券の取得による支出	△25,502		△24,285	
投資有価証券の売却による収入	677		81,635	
貸付けによる支出	△14,190		△5,700	
貸付金の回収による収入	6,924		7,194	
子会社株式の取得による支出	△311		—	
その他	△14,429		△17,902	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△414,917		△647,960	
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額(△は減少)	663,200		△291,440	
長期借入れによる収入	400,000		900,000	
長期借入金の返済による支出	△1,240,032		△1,096,192	
自己株式の取得による支出	—		△17	
リース債務の返済による支出	△26,930		△31,689	
配当金の支払額	△153,861		△153,740	
少数株主への配当金の支払額	△13,177		△19,821	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△370,801		△692,900	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36,023		52,703	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	652,644		520,781	
現金及び現金同等物の期首残高	2,307,449		2,960,094	
現金及び現金同等物の期末残高	2,960,094		3,480,876	

連結経営分析（実績 / 計画ベース）

■ジーエルグループ（連結）

	連結決算			
	平成23年3月期 第44期（実績）	平成24年3月期 第45期（実績）	平成25年3月期 第46期（実績）	平成26年3月期 第47期（計画）
（株価純資産倍率）	0.40 倍	0.36 倍	0.43 倍	0.42 倍
（株価収益率）	13.70 倍	7.87 倍	11.39 倍	13.30 倍
（1株当たり営業利益）	143.97 円	183.90 円	204.42 円	151.86 円
（1株当たり経常利益）	146.21 円	188.89 円	220.94 円	155.32 円
（1株当たり当期純利益）	72.45 円	118.87 円	102.43 円	87.71 円
（1株当たり純資産）	2,478.60 円	2,576.81 円	2,709.85 円	2,797.57 円
（自己資本当期純利益率）	2.93 %	4.70 %	3.88 %	3.19 %
（総資産経常利益率）	3.41 %	4.32 %	4.96 %	3.45 %
（売上総利益率）	33.07 %	33.17 %	35.35 %	33.37 %
（営業利益率）	4.55 %	5.71 %	6.26 %	4.47 %
（研究開発対売上比）	4.68 %	4.62 %	4.71 %	4.52 %
（純資産配当率）	1.21 %	1.16 %	1.11 %	1.07 %
（配当性向）	41.41 %	25.24 %	29.29 %	34.20 %

個別 貸借対照表 (第45期/第46期)

期 別 科 目	平成24年3月期 (第45期) (平成24年3月31日現在)		平成25年3月期 (第46期) (平成25年3月31日現在)		比較増減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	千円	%	千円	%	千円
流 動 資 産	10,123,946	62.2	9,950,000	63.7	△173,945
現金預金	2,965,370		3,498,885		
受取手形	1,715,616		1,632,615		
売掛金	2,742,992		2,650,788		
有価証券	60,594		—		
商品及び製品	902,852		702,120		
仕掛品	550,342		524,115		
原材料及び貯蔵品	779,126		696,416		
前払費用	23,044		22,457		
繰延税金資産	229,973		157,455		
関係会社短期貸付金	149,595		41,337		
その他の	14,251		24,715		
貸倒引当金	△9,813		△907		
固 定 資 産	6,144,995	37.8	5,662,578	36.3	△482,417
有 形 固 定 資 産	3,965,000	24.4	3,826,860	24.5	△138,140
建物	1,352,683		1,287,091		
構築物	35,662		31,565		
機械及び装置	149,055		104,263		
工具、器具及び備品	151,992		140,031		
土地	2,231,551		2,231,551		
リース資産	44,055		32,357		
無 形 固 定 資 産	47,908	0.3	40,959	0.3	△6,949
投資その他の資産	2,132,086	13.1	1,794,758	11.5	△337,328
投資有価証券	584,083		622,691		
関係会社株式	671,177		671,177		
関係会社出資金	62,526		62,526		
従業員に対する長期貸付金	31,825		27,081		
関係会社長期貸付金	527,753		96,934		
破産更生債権等	1,156		474		
長期前払費用	3,386		1,022		
繰延税金資産	85,049		17,005		
その他の	264,461		376,741		
貸倒引当金	△99,334		△80,896		
資 産 合 計	16,268,941	100	15,612,579	100	△656,362

期 別 科 目	平成24年3月期 (45期) (平成24年3月31日現在)		平成25年3月期 (第46期) (平成25年3月31日現在)		比較増減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	千円	%	千円	%	千円
流 動 負 債	5,052,451	31.1	4,217,678	27.0	△834,773
支払手形	1,170,657		1,285,395		
買掛金	975,747		688,532		
短期借入金	1,306,200		1,015,000		
1年内返済予定の長期借入金	688,120		537,880		
リース債務	16,613		13,267		
未払金	26,617		8,141		
未払費用	149,873		179,417		
未払法人税等	175,730		85,228		
前受金	15,016		21,164		
預り金	34,003		36,396		
前受収益	413		421		
賞与引当金	330,719		268,778		
役員退職慰労引当金	—		26,360		
その他の	119,992		51,692		
固 定 負 債	873,395	5.3	661,836	4.3	△211,559
長期借入金	303,880		310,000		
リース債務	29,643		20,707		
再評価に係る繰延税金負債	112,931		112,931		
退職給付引当金	261,906		182,734		
役員退職慰労引当金	59,820		28,200		
資産除去債務	2,844		2,894		
その他の	102,368		4,368		
負 債 合 計	5,925,847	36.4	4,879,514	31.3	△1,046,332
株 主 資 本	10,782,289	66.3	10,989,330	70.4	207,041
資本金	1,207,795	7.4	1,207,795	7.7	—
資本剰余金	1,819,711	11.2	1,819,711	11.7	—
資本準備金	1,751,219		1,751,219		
その他資本剰余金	68,492		68,492		
利 益 剰 余 金	8,263,673	50.8	8,470,731	54.3	207,058
利益準備金	162,748		162,748		
その他利益剰余金	8,100,924		8,307,982		
圧縮記帳積立金	112,604		112,604		
別途積立金	7,586,000		7,586,000		
繰越利益剰余金	402,320		609,378		
自 己 株 式	△508,890	△3.1	△508,907	△3.3	△17
評価・換算差額等	△439,195	△2.7	△256,265	△1.7	182,929
その他有価証券評価差額金	△5,323	—	84,120	0.5	89,444
繰延ヘッジ損益	△103,556	△0.6	△10,071	△0.1	93,485
土地再評価差額金	△330,315	△2.1	△330,315	△2.1	—
純 資 産 合 計	10,343,094	63.6	10,733,064	68.7	389,970
負 債 及 び 純 資 産 合 計	16,268,941	100	15,612,579	100	△656,362

(受取手形割引高 — — —)

個別 損益計算書 (第45期/第46期)

期 別 科 目	第24年3月期 (45期) 〔平成23年4月 1日から 平成24年3月31日まで〕		第25年3月期 (46期) 〔平成24年4月 1日から 平成25年3月31日まで〕		比較増減
	金 額	百分比	金 額	百分比	
	千円	%	千円	%	千円
売 上 高	11,708,538	100	11,993,587	100	285,049
売 上 原 価	7,731,235	66.0	7,861,264	65.5	130,029
売 上 総 利 益	3,977,303	34.0	4,132,322	34.5	155,019
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,543,168	30.3	3,658,001	30.5	114,833
営 業 利 益	434,135	3.7	474,321	4.0	40,186
営 業 外 収 益	112,009	1.0	153,370	1.3	41,361
受 取 利 息	15,430	0.1	9,797	0.1	△5,633
受 取 配 当 金	42,458	0.4	83,392	0.7	40,934
為 替 予 約 評 価 益	18,760		—		△18,760
為 替 差 益	—		8,564		8,564
そ の 他	35,361		51,616		16,255
営 業 外 費 用	44,733	0.4	25,680	0.2	△19,053
支 払 利 息	31,517		22,951		△8,566
為 替 差 損	7,670		—		△7,670
そ の 他	5,544		2,728		△2,816
経 常 利 益	501,411	4.3	602,012	5.0	100,601
特 別 利 益	27,453	0.2	29,783	0.2	2,330
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	27,228		17,756		△9,472
固 定 資 産 売 却 益	—		294		294
投 資 有 価 証 券 売 却 益	224		11,732		11,508
特 別 損 失	2,123	0.0	99,847	0.8	97,724
固 定 資 産 売 却 損	126		—		△126
固 定 資 産 除 却 損	1,206		752		△454
投 資 有 価 証 券 売 却 損	39		12,057		12,018
投 資 有 価 証 券 評 価 損	750		390		△360
た な 卸 資 産 評 価 損	—		86,647		86,647
税 引 前 当 期 純 利 益	526,741	4.5	531,948	4.4	5,207
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	213,814		99,898		△113,916
法 人 税 等 調 整 額	△33,018		71,086		104,104
当 期 純 利 益	345,944	3.0	360,962	3.0	15,018

経営分析資料 (45実績/46実績/47計画) (個別)

分析内容	計算式	45期(実績)	46期(実績)	47期(計画)	良い場合	
収益性	総資本利益率	$\frac{\text{純利益}}{\text{総資本}}$	% 2.13	% 2.31	% 2.22	↑
	売上純利益率	$\frac{\text{純利益}}{\text{売上高}}$	% 2.95	% 3.01	% 2.96	↑
	総資本回転率	$\frac{\text{売上高}}{\text{総資本}}$	回転 0.72	回転 0.77	回転 0.75	↑
	売上原価率	$\frac{\text{売上原価}}{\text{売上高}}$	% 66.01	% 65.55	% 64.83	↓
	売上費用率	$\frac{\text{製造開発営業管理}}{\text{売上高}}$	% 42.06	% 41.12	% 41.56	↓
	1人平均純利益(役員含む)	$\frac{\text{純利益}}{\text{平均人員数}}$	千円 776	千円 809	千円 783	↑
	損益分岐点	$\frac{\text{固定費}}{1 - \frac{\text{変動費}}{\text{売上高}}}$	百万円/年 10,820 百万円/月 902	百万円/年 10,988 百万円/月 916	百万円/年 10,602 百万円/月 884	↓
	損益分岐点比率	$\frac{\text{固定費}}{\text{売上高} - \text{変動費}}$	% 92.38	% 91.61	% 91.01	↓
	金利負担率	$\frac{\text{支払利息} + \text{手形売却損}}{\text{売上高}}$	% 0.27	% 0.19	% 0.19	↓
	安定性	当座比率	$\frac{\text{当座資産}}{\text{短期負債}}$	% 207.73	% 203.28	% 203.79
流動比率		$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	% 245.14	% 235.91	% 227.23	↑
自己資本比率		$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$	% 63.57	% 68.75	% 70.39	↑
預貸比率		$\frac{\text{借入高} + \text{割引高}}{\text{固定性預金}}$	倍 1.76	倍 1.53	倍 1.36	↓
受取債権回転率		$\frac{\text{売上高}}{\text{受取債権}}$	回転 2.63	回転 2.82	回転 2.73	-
たな卸資産回転率		$\frac{\text{売上高}}{\text{たな卸資産}}$	回転 5.25	回転 6.24	回転 7.71	↑
固定資産回転率		$\frac{\text{売上高}}{\text{固定資産}}$	回転 1.91	回転 2.12	回転 1.89	↑
固定比率		$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}}$	% 59.41	% 52.76	% 56.54	↓

分析内容	計算式	45期(実績)	46期(実績)	47期(計画)	良い場合	
安定性	長期固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{長期負債}}$	% 56.33	% 50.44	% 55.09	↓
	減価償却費率	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{固定資産}}$	% 5.07	% 4.83	% 4.86	-
生産性	1人1月当り生産高(役員含む)	$\frac{\text{生産高}}{\text{延べ従業員数}}$	千円 860	千円 831	千円 837	↑
	1人1月当り付加価値高	$\frac{\text{総付加価値高}}{\text{延べ従業員数}}$	千円 830	千円 830	千円 801	↑
	労働装備率	$\frac{\text{設備総額}}{\text{平均従業員数}}$	千円 8,889	千円 8,579	千円 8,726	-
	給与分配率	$\frac{\text{総給与}}{\text{総付加価値高}}$	% 58.96	% 61.66	% 66.37	↓
	限界利益率	$\frac{\text{売上高} - \text{変動費}}{\text{売上高}}$	% 45.53	% 44.88	% 45.67	↑
	素材原価率(材料+商品仕入高)	$\frac{\text{素材原価}}{\text{売上高}}$	% 54.47	% 55.12	% 54.33	↓
	製造原価率	$\frac{\text{製造原価}}{\text{自社製品売上高}}$	% 57.47	% 55.31	% 54.48	↓
	製造原価対人件費	$\frac{\text{人件費(製造)}}{\text{製造原価}}$	% 23.00	% 21.79	% 21.79	↓
株価	株主資本利益率ROE	$\frac{\text{純利益}}{\text{平均株主資本}}$	% 3.39	% 3.43	% 3.18	↑
	配当性向	$\frac{1 \text{株当たり配当額(円)}}{1 \text{株当たり当期純利益(円)}}$	% 44.49	% 42.64	% 44.69	↑
	株主資本配当率DOE	$\frac{\text{配当金}}{\text{期末株主資本}}$	% 1.51	% 1.46	% 1.42	↑

- 1) 計算式に、パーセントの式は省略してあります。
- 2) 固定費 = 人件費 + 賃借料 + 減価償却費 + その他一般経費 + 金融費用
- 3) 人件費 = 役員報酬 + 給料手当 + 賞与(引当金を含む) + 雑給 + 役員退職慰労引当金 + 法定福利費 + 福利厚生費 + 退職給付引当金 + 求人費 + 教育費
- 4) 総給与 = 役員報酬 + 給料手当 + 賞与(引当金は含む) + 雑給

〔2〕第47期 経営計画（平成25年4月～平成26年3月）について

第47期の経営計画の基本方針

2013年4月作成の社内用
「第47期経営計画書」より抜粋
(一部数値更新等ございます。)

〔1〕ビジョンの決定

「創立の根本精神及び経営理念」を原点に、お客様のニーズに真摯に応え、社会から信頼される会社、働く一人ひとりが「誇り」と「生きがい」を持てる会社をみんなで目指そう。

創業から一貫して継続している「経営理念」を中心に、目標をわかりやすく明確にしたビジョンを策定しましたが、既に発表しており皆さんご承知の事と思います。改めて再度確認の意味で、経営理念を基本に進むべき道を皆で目指していくため再掲しました。

お客様から信頼される会社、社員の幸せを基本にした会社、生きがいと誇りを持てる会社であることが、当社が今後も安定していくために必要な事だと思います。それには理念をしっかりと実践し、具現化していくことが必要です。もちろん経営陣にはその責任がありますが、社員一人ひとりが基本をしっかりと理解して、行動していくことが理想の実現に近づけて行くこととなります。わが社は利益を追求するために創立された会社では有りませんが、利益を上げなければ社員の幸せは望めないし、活気ある組織にすることは出来ません。経営理念、ビジョンを理解し人と人との繋がり、相手に対する思いやり、感謝の気持ちを忘れないでください。わが社の永久スローガン「道は一つ、共に進もう」を基本として皆さんが同じ方向を目指して努力していけば全体として強大なエネルギーが生まれ、おのずと良い結果が生まれてきます。皆さんと協力して良い会社を作るために努力しましょう。

〔2〕第47期の目標

1. 新製品開発力の強化

新製品の市場投入のスピードアップを図るために、開発部門の強化を進める。

2. 事業戦略

- (1) ビジネスプランの再編
- (2) 海外重視戦略の継続

3. 収益力の改善

企業にとって永遠の課題であるが、販売戦力の増強、経費削減、原価の低減により収益力の改善を図っていく。

[3]自動認識事業の分社化について（ジーエルソリューションズ株式会社の設立）

2013年4月1日よりジーエルサイエンス(株)の100%子会社として分社化し、取締役社長を橋詰博文氏に、資本金は1億円として発足致しました。自動認識事業のビジネスは良い材料があるにも関わらず、なかなか収益に結び付かないジレンマがありました。それを改善するために自動認識事業本部を分社化し、独立会社として意思決定の迅速化及び経営責任体制の明確化を図ります。

また限られた経営資源の有効活用を行い、コスト競争力、収益力を強化することが目的です。ジーエルソリューションズ(株)に移籍した社員は、今後は独立会社としての自覚を持って、収益力の改善と良い会社を作る為の努力をして頂きたいと思えます。「企業は人なり」との言葉もある様に、社員一人ひとりが「自分の会社を支えよう」という意識とモチベーションを発揮することにより、必ず良い結果が出るものと信じております。

ジーエルサイエンス(株)としても出来る限りの支援活動は行ってまいります。皆さんも新社長のもと力を合わせて、元気で活力のある会社作りを目指して頂きたいと思えます。

[4]計数計画

(1) ジーエルサイエンス(株) 第47期 経営計画 (単体) (平成25年4月～平成26年3月) のあらまし

(下記の25年3月期実績(第46期)は比較のため分析機器事業のみを表示し、自動認識事業の数字は除いております。)

	25年3月期実績(第46期)	26年3月期計画(第47期)	対前期比	売上高に対する比率	
				46期	47期
売上高	11,137,084千円	11,650,000千円	4.6%	— %	— %
売上総利益	3,857,527	4,097,400	6.2	34.6	35.2
営業利益	501,957	500,000	△0.4	4.5	4.3
経常利益	629,577	555,700	△11.7	5.7	4.8
税引前利益	646,160	555,700	△14.0	5.8	4.8
当期純利益	475,175	344,400	△27.5	4.3	3.0

新製品開発力の強化により開発のスピードアップを図ることが重要でありその為の見直しを行います。新製品の市場への提供は当社の売上を伸ばす為の原動力であり、それを営業がバックアップして販売促進することが必要です。今後更に業績を伸ばしていく為に部門間の協力が大切であり、分析機器総合メーカーとして消耗品と装置の相乗効果を上げることが重要です。特に前処理装置や小型機器類の開発に注力し、また付加価値の高い消耗品開発に力を入れていく必要があります。各部門の協力による連携プレーで効果的な新製品の提案を期待しています。更に開発のスピードアップを目指し、関連部署を巻き込んで全社一丸となった製品開発が出来るよう、開発部門の社員は自覚して頑張りたいと思えます。

第46期はテーマごとにビジネスプランを選定し、分析機器事業で効率的な戦略が組んでいけるよう、主力製品の拡販を中心とした活動(5 ビジネスプラン)を展開してきました。第47期は第46期の反省も踏まえて、ビジネスプランを3つのビジネスチームに再編し、市場を捉えた販売戦略を立てて行動し、市場の要求を組入れた提案など中期に向けた活動も進め、全社的に効率のよい販売促進活動が行える体制を目指しました。

また国内の需要の伸びが少ない現状においては、何としても海外市場の開拓により、売上の増加を目指す必要があります。今期も引き続き海外重視戦略を継続し海外販売の比率を上げていきたい。第46期は円高により大変苦戦しましたが、円安傾向に入ったことを好機として、海外市場を伸ばすことが必要です。第47期は海外売上目標 11.0億円を計画し海外比率で9.4%を目指します。特に市場が縮小している状況の中で、前期売上計画の 111億円を超える 116.5億円(前期比伸び率 4.6%)、営業利益率 4.3%の計画目標は厳しい数値ではありますが、売上金額と営業利益率の両方を意識しながら、目標達成を目指さなければなりません。

(2) ジーエルグループ 第47期 経営計画(連結) (平成25年4月～平成26年3月)のあらまし

対象会社 ①ジーエルサイエンス ②テクノクオーツ連結 ③ジーエルソリューションズ ④ATAS GL ⑤GL USA ⑥グローース
⑦島津技迹(持分会社)

	25年3月期実績(第46期)	26年3月期計画(第47期)	対前期比	売上高に対する比率	
				46期	47期
売上高	16,740,279千円	17,433,664千円	4.1%	— %	— %
売上総利益	5,918,015	5,816,969	△1.7	35.4	33.4
営業利益	1,048,726	779,069	△25.7	6.3	4.5
経常利益	1,133,452	796,822	△29.7	6.8	4.6
税引前利益	873,396	796,822	△8.8	5.2	4.6
当期純利益	525,500	449,990	△14.4	3.1	2.6

・経済環境も上向いており前期比 4.1%増の計画は何としても達成する努力をしてほしい。

以上

第47期 長期付加価値 経営計画 (抜粋)

ジーエルサイエンス(株) 全社

(分析機器事業+自動認識事業)

自 2013年(平成25年) 4月
至 2014年(平成26年) 3月

平成25年4月より自動認識事業を分社化したため、分析機器事業のみとなります。

	(実績値)		(実績値)		(実績値)		(実績値)		(計画値)		経営指標
	第43期 21/4~22/3	(対売上) 対前期	第44期 22/4~23/3	(対売上) 対前期	第45期 23/4~24/3	(対売上) 対前期	第46期 24/4~25/3	(対売上) 対前期	第47期 25/4~26/3	(対売上) 対前期	
人 件 費	(80.8%) 3,548,749	5.6%	(81.1%) 3,603,885	1.6%	(79.3%) 3,524,119	▲2.2%	(79.0%) 3,495,133	▲0.8%	(77.1%) 3,260,000	▲6.7%	65.0
福 利 厚 生 費	(0.9%) 37,654	▲33.0%	(0.8%) 36,628	▲2.7%	(0.8%) 35,888	▲2.0%	(1.0%) 45,050	25.5%	(1.0%) 41,100	▲8.8%	0.7
金 融 費 用	(1.0%) 43,632	24.3%	(0.9%) 38,612	▲11.5%	(0.7%) 31,518	▲18.4%	(0.5%) 22,952	▲27.2%	(0.5%) 21,600	▲5.9%	0.6
動 産 不 動 産 賃 借 料	(3.4%) 149,254	▲9.8%	(3.1%) 137,970	▲7.6%	(3.0%) 132,499	▲4.0%	(3.1%) 135,503	2.3%	(3.1%) 128,900	▲4.9%	3.4
減 価 償 却 費	(8.5%) 373,378	▲8.0%	(7.0%) 311,771	▲16.5%	(9.1%) 315,886	1.3%	(7.1%) 273,256	▲13.5%	(7.1%) 300,000	9.8%	6.0
付 加 価 値 内 利 益 (=営業利益-金融費用)	(5.4%) 237,389	▲54.2%	(7.1%) 315,512	32.9%	(9.1%) 402,617	27.6%	(10.2%) 451,370	12.1%	(11.3%) 478,400	6.0%	24.3
付 加 価 値 合 計	(100.0%) 4,390,055	▲3.3%	(100.0%) 4,444,377	1.2%	(100.0%) 4,442,527	0.0%	(100.0%) 4,423,263	▲0.4%	(100.0%) 4,230,000	▲4.4%	100.0
売 上 素 材 原 価	6,454,562 (54.8%)		5,995,308 (52.8%)		6,379,332 (54.5%)		6,610,635 (55.1%)		6,330,000 (54.3%)		55.0
付 加 価 値 合 計	4,390,055 (37.3%)		4,444,377 (39.2%)		4,442,527 (37.9%)		4,423,263 (36.9%)		4,230,000 (36.3%)		36.5
そ の 他 一 般 経 費	926,891 (7.9%)		906,701 (8.0%)		886,680 (7.6%)		959,689 (8.0%)		1,090,000 (9.4%)		8.5
売 上 高	11,771,509 (100.0%)	▲6.8%	11,346,386 (100.0%)	▲3.6%	11,708,539 (100.0%)	3.2%	11,993,587 (100.0%)	2.4%	11,650,000 (100.0%)	▲2.9%	100.0
付 加 価 値 内 利 益	237,389 (2.0%)		315,512 (2.8%)		402,617 (3.4%)		451,370 (3.8%)		478,400 (4.1%)		
金 融 費 用	43,632 (0.4%)		38,612 (0.3%)		31,518 (0.3%)		22,952 (0.2%)		21,600 (0.2%)		
(=付加価値内利益+金融費用)	(2.4%)		(3.1%)		(3.7%)		(4.0%)		(4.3%)		
営 業 利 益	281,021 ▲49.2%		354,124 26.0%		434,135 22.6%		474,322 9.3%		500,000 5.4%		
営 業 外 収 益	72,343 (0.6%)		109,704 (1.0%)		112,010 (1.0%)		153,370 (1.3%)		78,500 (0.7%)		
支 払 利 息 手 形 売 却 損	43,632 (0.4%)		38,612 (0.3%)		31,518 (0.3%)		22,952 (0.2%)		21,600 (0.2%)		
社 債 利 息	(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		
そ の 他 営 業 外 費 用	11,751 (0.1%)		8,939 (0.1%)		13,216 (0.1%)		2,728 (0.0%)		1,200 (0.0%)		
経 常 利 益	297,981 ▲53.6%		416,277 39.7%		501,412 20.5%		602,012 20.1%		555,700 ▲7.7%		
特 別 利 益	5,000 (0.0%)		36,409 (0.3%)		27,453 (0.2%)		29,783 (0.2%)		(0.0%)		
特 別 損 失	131,336 (1.1%)		109,943 (1.0%)		2,123 (0.0%)		99,847 (0.8%)		(0.0%)		
税 引 前 当 期 純 利 益	171,645 ▲73.8%		342,743 99.7%		526,742 53.7%		531,948 1.0%		555,700 4.5%		
法 人 税 及 び 住 民 税 等	188,114 (1.6%)		173,254 (1.5%)		180,797 (1.5%)		170,985 (1.4%)		211,300 (1.8%)		
当 期 純 利 益	▲16,468 (▲0.1%)		169,489 (1.5%)		345,945 (3.0%)		360,963 (3.0%)		344,400 ▲4.6%		
売 上 人 件 費 等 (含 福 利 厚 生 費)	3,586,403 30.5%	4.9%	3,640,513 32.1%	1.5%	3,560,007 30.4%	▲2.2%	3,540,183 29.5%	▲0.6%	3,301,100 28.3%	▲6.8%	24.0
労 働 分 配 率 (含 福 利 厚 生 費)	81.7%		81.9%		80.1%		80.0%		78.0%		65.0
資 本 金	1,207,795		1,207,795		1,207,795		1,207,795		1,207,795		
従 業 員 数 + 役 員	445人 1.1%		445人 0.0%		439人 ▲1.3%		436人 ▲0.7%		413人 ▲5.3%		
1人当たり	付加価値異存										
付 加 価 値 高	9,865 ▲4.4%		9,987 1.2%		10,120 1.3%		10,145 0.3%		10,242 1.0%		
人 件 費	7,975 4.4%		8,099 1.6%		8,028 ▲0.9%		8,016 ▲0.1%		7,893 ▲1.5%		
福 利 厚 生 費	85 ▲33.7%		82 ▲2.7%		82 ▲0.7%		103 26.4%		100 ▲3.7%		
売 上 高	26,453 ▲7.8%		25,497 ▲3.6%		26,671 4.6%		27,508 3.1%		28,208 2.5%		
当 期 純 利 益	▲37		381		788 106.9%		828 5.1%		834 0.7%		
適 正 付 加 価 値	12,260 1.0%		12,380 1.0%		12,500 1.0%		12,630 1.0%		12,760 1.0%		
適 正 人 員 数	358人	87人過多	359人	86人過多	355人	84人過多	350人	86人過多	332人	81人過多	
各 期 修 正 増 員 数		▲16人		1人		▲4人		▲5人		▲18人	
実 際 増 員 計 画	5人		0人		▲6人		▲3人		▲23人		

注) 1. 従業員数+役員は、当年4、5月退社が明かな場合は含めない、長期付加価値の人員は、役員+常勤監査役+正規社員+嘱託社員+契約社員+派遣社員です。実績人数は、期末時点とする。
2. 適正付加価値は毎年約1%upして1人当たりの付加価値を決める。(但し27期まで5%、29期まで4%、36期まで2%で設定。)
3. 人件費:役員報酬、給料手当、利益分配金(賞与)、賞与引当金繰入、法定福利費、退職給付引当金繰入、役員退職金引当金、雑給、求人費、教育費(福利厚生費は除く。)

連結損益計算書（第47期計画）

平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで (単位:千円)

科 目	金 額	百 分 比
I 売上高	17,433,664	100.0 %
II 売上原価	11,616,695	66.6
売上総利益	5,816,969	33.4
III 販売費及び一般管理 営業利益	5,037,900	28.9
	779,069	4.5
IV 営業外収益	58,905	0.3
V 営業外費用	41,152	0.2
経常利益	796,822	4.6
VI 特別利益	—	
VII 特別損失	—	
税引前当期純利益	796,822	4.6
法人税住民税及び事業税 法人税等調整額	305,486 —	1.8
少数株主持分利益	41,346	0.2
当期純利益	449,990	2.6

個別損益計算書（第47期計画）

(ジーエルサイエンス単体)

平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで (単位:千円)

科 目	金 額	百 分 比
I 売上高		
製品売上高	8,114,600	%
商品売上高	3,535,400	100.0
II 売上原価		
製品原価	4,421,080	64.8
商品原価	3,131,520	35.2
売上総利益	7,552,600	
III 販売費及び一般管理 営業利益	3,597,400	30.9
	500,000	4.3
IV 営業外収益		
受取利息	4,000	
受取配当金	49,000	
その他営業外収益	25,500	0.7
V 営業外費用		
支払利息手形売却損	21,600	
その他営業外費用	1,200	0.2
経常利益	555,700	4.8
VI 特別利益		
固定資産売却益	—	
その他特別利益	—	
VII 特別損失		
固定資産売却除却損	—	
その他特別損失	—	
税引前当期純利益	555,700	4.8
法人税住民税及び事業税 法人税等調整額	211,300 —	1.8
当期純利益	344,400	3.0

※平成25年4月(第47期)より、自動認識事業が分社化したため、個別損益計算書には含まれておりません。
また、連結損益計算書には、従来どおり含まれております。